

分科会の活動

2008年4月9日

特定非営利活動法人 事業継続推進機構 (BCAO)
関西支部

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

関西支部の活動状況

- ◆現在、MLに約61名が所属
- ◆メンバーの所在：大阪、兵庫、京都、滋賀、福井、徳島、香川、高知、東京など
- ◆各種開催
 - 1ヶ月に1度、意見交換会を継続開催
 - 神戸でのBCAO主催講演会を企画・運営（事務局と共同）
 - 大阪市関係団体の展示イベントに出展
 - 防災フェア2007inきょうと支援ほか



意見交換会の報告（１）

◆ 1ヶ月に1度、 2～3時間程度を継続実施。

- 2007.4.19 出席15名 (会場)大林組
- .5.16 16名 竹中工務店
- .6.12 16名 住友電気工業
- .7.17 16名 大阪NPOプラザ
- .8.31 23名 竹中工務店
- .9.19 18名 大林組
- .10.16 21名 富士火災
- .11.20 25名 ⅠⅠJテクノロジー
- .12.19 17名 人と防災未来センター
- 2008.1.23 20名 竹中工務店
- .2.20 20名 ⅠⅠJテクノロジー
- .3.19 18名 内田洋行

※意見交換会の後に1時間程度の関西支部会を開催

意見交換会の報告（２）

◆意見交換したテーマ：テーマはMLで募集 ４～６月

- 4月：①安否確認システムの導入管理費用、
個人情報保護法との関係
②地域住民への備蓄、自社施設の開放等
- 5月：①重要業務の被害想定と目標復旧時間の決め方
- 6月：①新耐震基準に則した建屋の耐震強度の考え方
地震時の被害想定と耐震補強の考え方
②BCMを行う社内の事業部門間の調整
BC推進部門の位置付け等
③ BCPの完成図書の量的なイメージ
（内容的に何処まで含むのか）
社員に周知徹底させるための教育・訓練

意見交換会の報告（3）

◆意見交換したテーマ：7～9月

- 7月：① BCPの評価項目
各種ガイドライン等の比較
- 8月：①生産施設のBCP
中越沖地震の被害状況
（神戸大学都市安全研究センター田中教授より）
②新型インフルエンザについての講演内容紹介
神戸安全ネット会議主催の神戸市保健所渋谷先生
- 9月：①人と防災未来センターの活動内容説明
研究員紅谷氏より
② BS25999についての情報交換

意見交換会の報告（４）

◆意見交換したテーマ：10月～12月

- 10月：
 - ① 「緊急対応」安否確認以外の情報整理の実態
 - ② 「緊急地震速報」への各社の対応
 - ③企業版クロスロード
 - ④BCP作成担当者の情報ニーズ
- 11月：
 - ①BCPに沿った防災訓練（滋賀銀行事例）
 - ②災害に関する資料・情報ニーズ
 - ③災害時の指揮命令システムのあり方
- 12月：
 - ①地域との連携の各会員取組
 - ②中央防災会議発表の大阪直下型地震の被害想定
 - ③大阪ガスコールセンターの設置時考察

意見交換会の報告（５）

◆意見交換したテーマ：１月～３月

- 1月：①阪神大震災13年：BCの観点「私の震災体験」
②災害対策セミナー・図上訓練
③新型インフルエンザ分科会の動きと脅威の実態
- 2月：①神戸の中小企業対象のBCPセミナーのすすめ方
②災害用伝言サービスのステップアップガイド記載内容
③イベント広報の提案
④中国餃子事件
- 3月：① BCPアンケート(野村総研)調査結果と会員比較
②「チェーンストアの危機管理対策」記事の紹介
③セミナー紹介と論文集の配布

BCPセミナー in 神戸 開催報告(1)

◆ 「BCPセミナーin神戸 企業の生き残りを考える ～来るべき地震・風水害・

新型インフルエンザに打ち勝つ～」

- 日時：平成20年3月12日
- 会場：兵庫県民会館 けんみんホール
- 講演：兵庫県、神戸市、
神戸商工会議所、
兵庫県経営者協会、
兵庫県中小企業団体中央会、
神戸新聞社
- 来場者数：120人以上



BCPセミナー in 神戸 開催報告(2)

◆記事掲載（神戸新聞3月13日朝刊）

災害や事故時
早期業務復旧
計画を協議
神戸、12人参加

災害や事故に遭った企業が業務を早期復旧させるための事業継続計画(BCP)について考えるセミナー「企業の生き残り戦略」(神戸新聞3月13日朝刊)が、当日の経験者らとBCPAのボイン・渡藤氏はマニュアルと平時の訓練の重要性を挙げ「緊急事態があれば、解決策がマニュアルにならなければトップが即決すべきだ」と述べた。

続いて徳島、福井、大阪、神戸の企業の防災担当者がパネル討論。「BCP策定には、まず経営者の理解が必要」「企業の自助努力に加え、自治体もセミナーや勉強会など支援してほしい」という意見が出た。

(神戸新聞)

※ 本資料の文責は分科会にあり、BCA0全体の見解ではありません。

BCPセミナー in 神戸 開催報告 (3)

◆BCAOの活動報告・講演

- 講師：BCAO丸谷理事長
- 内容：
 - ①会員数などBCAOの活動状況の報告
 - ②新型インフルエンザ対策BCPの取組状況
 - ③徳島県など自治体の業務継続計画の取組
 - ④ステップアップガイドなど普及に向けた状況

◆BCに関する講演

- 講師：BCAO細坪事務局長
- 内容：ISO化などのBCMに関する国際動向

BCPセミナー in 神戸 開催報告(4)

◆特別講演

➤ 講師：遠藤 勝裕 氏

日本証券代行取締役相談役、元日本銀行神戸支店長

➤ 内容：

①阪神大震災当時の日本銀行神戸支店における被災状況

②他の金融機関を受け入れるなど災害対応状況について

③ライフラインとは「電力、ガス、水道、そして金融」

④預金を引出せるという安心感を与えることが支店長としての使命

「大災害であるほどマニュアルや訓練が重要。イレギュラーな出来事にも応用して対応できる」



BCPセミナー in 神戸 開催報告 (5)

◆パネルディスカッション-地域でのBCP普及取組-

- 徳島：県と大学・企業が連携して普及に取組み
- 福井：BCAO会員を中心とした勉強会の取組
- 神戸：商工会議所と協力したBCPセミナーを実施
- 大阪：原価管理など経営コンサルと合わせたBCP普及
- 意見交換：
 - ノウハウ・情報の不足
 - 行政・商工会議所の側面支援
 - 災害時代替の広域連携
 - ～同業種、同じ製造機器



説明会 i n 大阪 出展報告（1）

◆防災・防犯コレクション2008

- 主催：大阪産業創造館（大阪市）
（財団法人 大阪都市型産業振興センター）
- 日時：2008年1月16日（水）10：00～18：00
- 丸谷支部長の講演（同会場内）とともに出展
- 主催者より、ブースの無料使用のお申し出を受ける
- 展示パネルを作成、
メンバー企業の持つ展示パネルも活用
- ブースには数十名の来訪者があり
- 数名に対して説明・意見交換を実施

説明会 i n 大阪 出展報告（2）

◆防災・防犯コレクション2008 ブースの様子



防災フェア in きょうと 支援報告他

◆防災フェア2007 in きょうと

- 主催：内閣府、京都市、企業防災推進会議
- 日時：2007年8月24-27日
- 京都企業の防災活動事例発表会
- 講演：丸谷理事長
～事業継続計画(BCP)の必要性と普及方策～
- パネルディスカッション：コーディネータ 丸谷理事長
～関西の防災・事業継続の推進に向けて～
オムロン 大木氏、アシックス 田ノ岡氏、船井電機 川口氏

◆京都大学シンポジウム参加 2008年2月27日

- パネルディスカッション
～民間企業の事業継続をどのように進めるか～

特定非営利活動法人
事業継続推進機構
関西支部

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)